



Blue Chimney

【ブルーチムニー】

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後までよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」（3 ページ）を必ずお読みください。
- 保証書（11 ページ）は、「お買い上げ年月日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。



【品番】

- ・ブルーチムニー 265-150 : 品番 26515 (黒塗装)、26516 (無塗装)
- ・ブルーチムニー 310-150 : 品番 31015 (黒塗装)、31016 (無塗装)
- ・ブルーチムニー 310-200 : 品番 31020 (黒塗装)、31021 (無塗装)
- ・ブルーチムニー 310-200-80 : 品番 31025 (黒塗装)、31026 (無塗装)

目次

安全上の注意	3
製品の特徴	4
各部の名称	4
使用方法	5
メンテナンス	6
リモコンの電池交換	9
トラブルシュート	10
保証とアフターサービス	11

安全上の注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	誤った使い方をすると、人が死亡、または負傷を負う、または火災の危険につながる可能性があります。
 注意	誤った使い方をすると、人が障害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

-  本製品は、電源の入れ忘れによる煙の逆流やモーターの耐用年数の向上のため、常に温度を検知し、自動的にファンが作動する機能を備えています。煙の逆流による事故や破損を防ぐため、点検やメンテナンス時以外は電源を常に入れたままにしてください。
-  AC 100V 以外では使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
-  コントロール BOX やコントローラーなどの電気部品に水や洗剤をかけないでください。ショートや感電の原因となります。
-  煙突や本製品は、定期的（少なくとも年 1 回）に清掃を行ってください。清掃を怠ると煙突火災が発生したり、煙が室内に漏れる危険があります。
-  電源プラグに溜まったホコリは定期的に確認し、必ず取り除いてください。ホコリの蓄積は火災の原因となります。
-  本書に記載されているメンテナンス以外の分解および修理や改造はしないでください。火災や感電、ケガの原因となります。
-  取付けは必ず販売店にご依頼ください。

注意

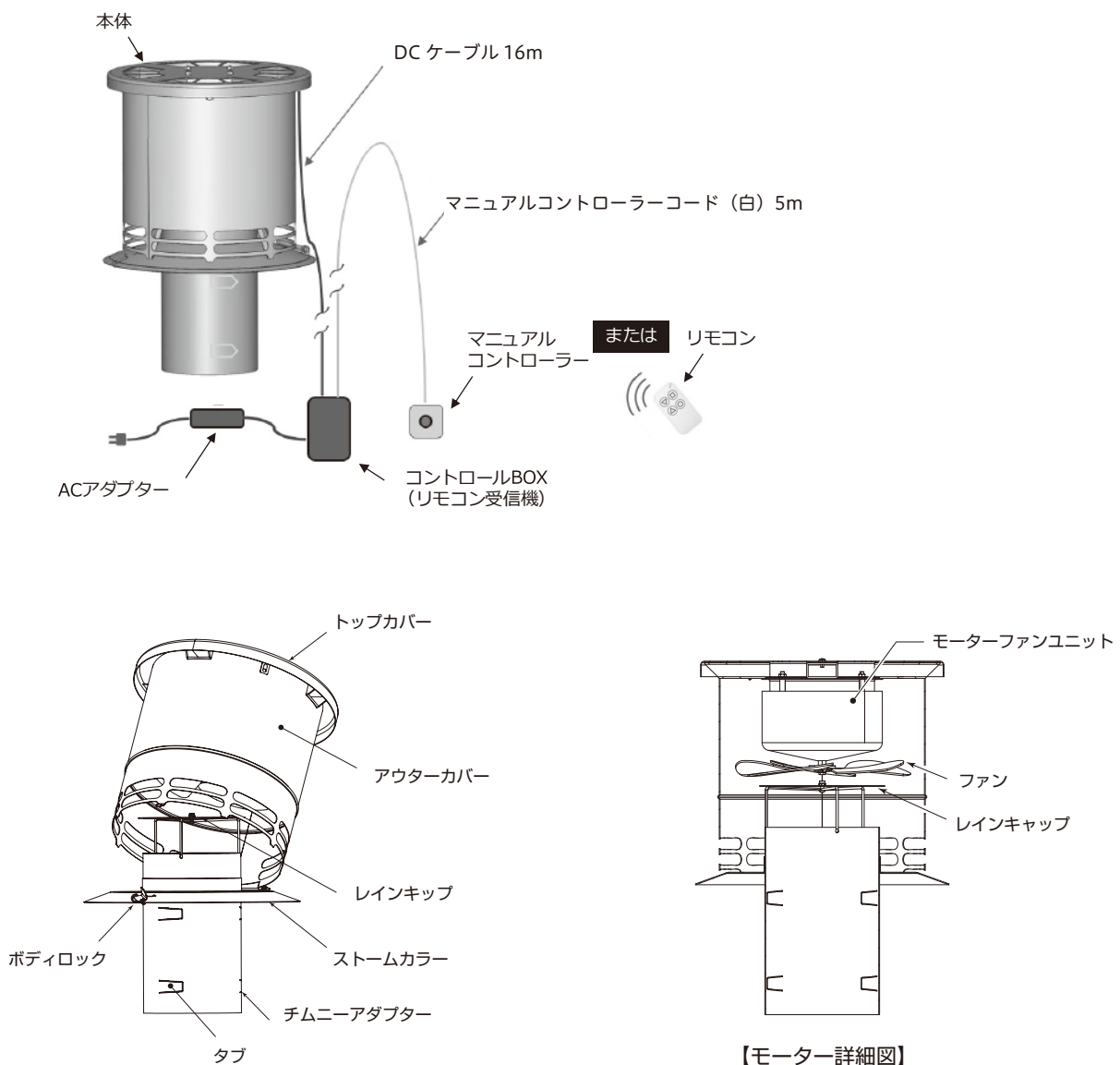
-  部品の取付けは確実に行ってください。
-  定期的（年 1 回以上）に点検とメンテナンスを行ってください。異音や振動、煙の逆流など異常や故障と思われるときは直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
-  メンテナンスの際は、次のことをお守りください。やけどやケガをするおそれがあります。
 - 電源プラグを抜く
 - 本製品が十分冷めてから行う
 - 手袋を着用する
 - 風のない晴れた日に行う
 - 本製品が落下しないよう両手でしっかり持つ
-  アウターカバーが閉じており、ボディロックがしっかり固定していることを確認してください。固定されていないと、破損のおそれがあります。

製品の特徴

Blue Chimney は、効率的で快適な煙突のドラフトを実現するための理想的な排気システムです。
燃焼効率の向上、煙漏れや臭いの軽減、静かで防水性の高いモーターなど、多くの利点を提供します。

1. 効率的な排気 …… Blue Chimney は、気象条件に関係なく適切なドラフトを確保します。これにより、燃焼効率が向上し、着火が容易になります。
2. 煙漏れの防止 …… 燃焼中に燃焼ドアを開閉しても、部屋に煙が漏れることが少なくなるため、室内環境が改善されます。
3. 臭いの軽減 …… 排気された煙の臭いが薄くなり、気にならなくなります。これにより、居住空間や作業環境が快適になります。
4. 高品質モーター …… 搭載されているモーターは、24VDC の直流電圧で動作する高品質低電圧の DC モーターです。
このモーターは非常に静かに動作します。また、35 度以上になると自動運転され、快適な環境を提供します。
5. 防水構造 …… モーターの周辺は防水構造になっているため、屋外で安心して利用できます。

各部の名称



使用方法

本製品は温度センサーとタイマーにより、排気量を燃焼過程に応じて自動で調整を行います。

また、夏場はモーター保護のため、外気温が 35 度に達すると自動でファンが動作し、モーターを冷却します。

⚠ 警告

電源は点検やメンテナンス時以外は、通年入れたままにしてください。

薪ストーブに着火する前に、ファンを MAX まで回転させてから、薪ストーブ内の薪に着火します（リモコンの自動モードでは、「○」ボタンで MAX 回転になります）。

炎が適切に燃焼した状態、または燃焼室ドアを開けても煙が出なくなるまで、薪ストーブの空気供給と Blue Chimney の速度調整を行います。

薪ストーブに薪が燃焼している間は、最低速度で動作することをおすすめします。

Blue Chimney が動作していない場合でも、煙突の自然なドラフトを妨げません。

● 運転はいずれかの方法で操作してください

1. リモートコントローラー（リモコン）

2. マニュアルコントローラー



リモートコントローラー
（リモコン）



マニュアルコントローラー

⚠ 注意

リモコンとマニュアルコントローラーを同時に使用することはできません。

1. リモートコントローラー（リモコン）での操作

● リモコンは、次のいずれかのモードで運転を行います

A. 自動モード — 時間経過とともに排気量を自動調整

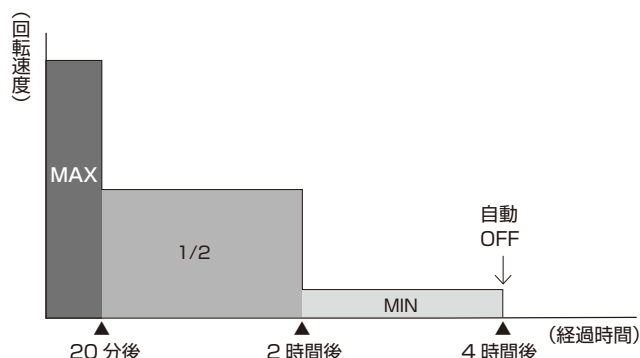
B. 手動モード — 排気量を任意で調整

A. 自動モード

① マニュアルコントローラーを off にする。

② リモコンの「○」ボタンを押してから着火する（青い LED が点灯）。

③ 時間の経過とともに、表のように排気量が調整され、最後に電源が自動で OFF に。



B. 手動モード

① マニュアルコントローラーを off にする。

② リモコンの「○」ボタンを押してから着火する。

③ リモコンの上げるボタン「△」、または下げるボタン「▽」で任意の回転速度に設定する。

④ 本体内蔵の温度センサーが 35℃ 未滿を感知している場合に限り、「□」ボタンを押すと停止する。



2：マニュアルコントローラーでの操作

ダイヤルを右に回すと緑色のLEDが点灯しファンが回り始めますので、任意の速さにコントロールしてください

⚠ 注意

マニュアルコントローラー使用の場合、自動停止は行われません。



マニュアルコントローラー

メンテナンス

モーターファンユニットの清掃と煙突掃除

用意する物

- ・プラスドライバー
- ・煙突掃除ブラシ

⚠ 注意

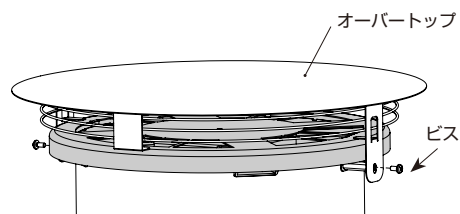
本体が冷めていることを確認し、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

- 1 ACアダプターのプラグをコンセントから外します。
- 2 本体DCケーブルのコネクターを外します。
- 3 オーバートップ（別売品）を取付けている場合は先に外しておきます。※オーバートップを使用していない場合は、**4**へ。

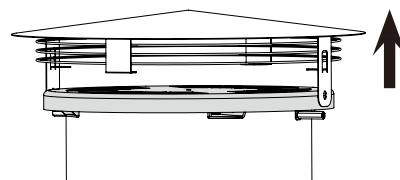
用意する物（オーバートップ使用の場合）

- ・プラスドライバー
- ・7mmスパナ

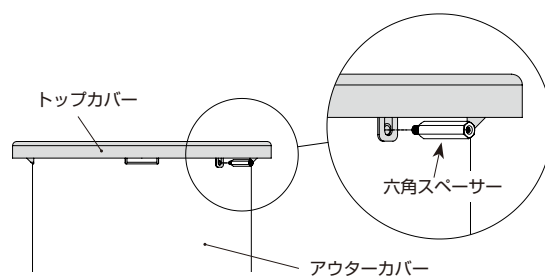
- ① オーバートップ上部側面のM4ビスを外します（2箇所、または3箇所）。



- ② オーバートップを持ち上げて外します。



- ③ アウター上部側面の六角スペーサーを7mmスパナを使って外します（2箇所、または3箇所）。



- ④ **4**～**9**のメンテナンス後、アウターカバー上部側面の六角スペーサー取付け後、②～①の順番で取付けます。

4 次の写真の手順に従ってモーターファンユニットを取出し、付着したススや汚れを取り除いてください。



① 先にトップカバー中央の M4 ビス※を緩めた後、アウターカバー上部側面の M4 ビス（2箇所）を外します。

※トップカバー中央の M4 ビスは、モーターファンユニットの振動を抑えるものです。



② トップカバーを持ち上げます。



③ モーターファンユニットを持ち上げ、本体から、取外します。この時十字の角パイプ部分をお持ちください。



④ ファンやモーターのボディについた汚れを落します。ファンは曲がりやすいのでやさしくお取扱ください。ヤニ落としのクリーナーが効果的です。

⚠ 注意

ファンを持ち上げたり強い力を加えないでください。変形するおそれがあります。

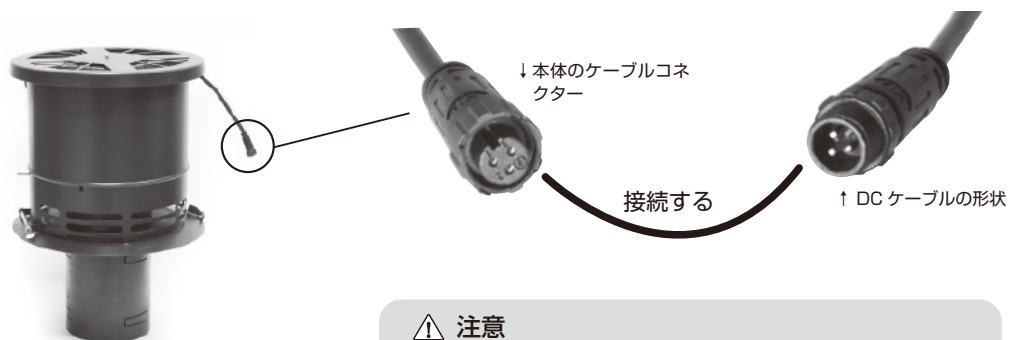
5 煙突掃除はレインキャップを取外してから行ってください。



6 レインキャップ、モーターファンユニット、トップカバーの順にもとに戻し、アウターカバー上部側面 2 箇所のビスを固定します。

7 トップカバー中央のビスの先端がモーターファンユニットにあたるまで回し、テンションが掛かるようそこから更に 2 ～ 3 回転ほど回してください。

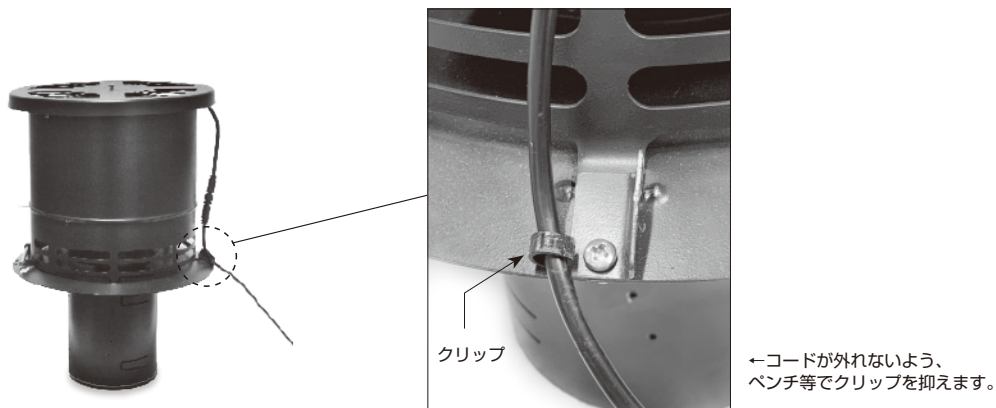
8 本体の DC ケーブルを接続します。
本体側のケーブルコネクターは凸型、DC ケーブルは凹型になっています。
両方の形状が合うように確認してからしっかりと差し込み、クランプナットをしっかり締め込んでください。



⚠ 注意

正しく接続されないと、ショート、感電のおそれがあります。

9 ボディロックがしっかりアウターカバーに固定しているのを確認します。
また、DC ケーブルがボディロックのケーブルクリップ内におさまっていることを確認します。



⚠ 注意

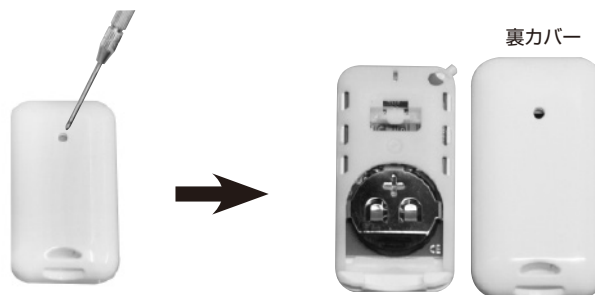
クリップを抑えすぎると、コードが傷つく可能性があるため、注意してください。

リモコンの電池交換

用意する物

- ・ボタン型電池（CR 2016）2個
- ・プラス、または マイナス 精密ドライバー

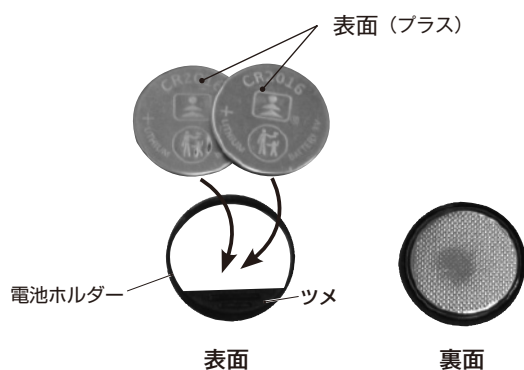
- 1** 精密ドライバーを使い、リモコン本体裏の穴に差し込み、裏カバーを外します。



- 2** 電池端子から電池ホルダーを引き出すようにして取外します。



- 3** 古い電池を取り出し、新しい電池を2つ重ねてセットします。プラス側が電池ホルダーのツメ側になるように注意します。



⚠ 注意

電池のプラスとマイナスの向きを間違えないようご注意ください。

- 4** 新しい電池がセットされた電池ホルダーを、元の位置に滑り込ませます。ホルダーのツメと端子が平行になるようにセットしてください。

- 5** リモコンの裏カバーを写真のようにはめ込みます。



トラブルシューティング

商品に異常を感じた場合にご確認ください。

下表にない、あるいはご自身で問題が解決されない、故障と思われる場合は、お買い求めの販売店へご相談ください。

現象	原因	対応と対策
ファンが動作しない	AC アダプターが接続されていない、または故障している	ACアダプターがコンセントに正しく接続されているか確認してください。ACアダプターのLED が点灯していない場合は、ACアダプターの故障です。販売店にご相談ください。
	本体に DC24 V が供給されていない	DC コードが正しく接続しているか、浮きやコードに損傷がないかを確認し、問題が見られない場合はコードを接続し直してください。工事説明書の P10-②、P11-④ 参照。DC コードに損傷がある場合は速やかに交換してください。
	排気ガスの温度が低く、ファンの自動回転が作動していない	リモートコントローラー（リモコン）かマニュアルコントローラーで再操作してください。 作動しない場合は、ファンが壊れています。販売店にご相談ください。
	リモートコントローラーの最終操作から 4 時間経っている	
	マニュアルコントローラーに接続されている信号線が外れている	マニュアルコントローラーを開け、工事説明書 P13-③ のように配線されているか確認してください。
	リモートコントローラーのみ作動しない	リモートコントローラーの「○」ボタンを押し青色 LED が点灯しない場合は電池交換し、再度確認を行ってください。それでも動作しない場合は、リモートコントローラーが壊れてます。
	煙突内で煙突火災が起きている	煙突内、ファンを確認し、変形が見られる場合は製品の交換を行います。煙突火災の予防としては、定期的に煙突掃除を行い、必要に応じてファンの交換、煙突の交換を行います。
	タールが付着している	定期的にファンの掃除を行います。
	鳥の巣、または異物が入り込んでいる	煙突内に鳥の巣、異物がないか確認し、定期的に清掃を行います。または、オーバートップを設置して予防してください。
ファンから異常な音がする	ファンに異物が絡まっている	ファンに異物が絡まっていた場合は、電源を切ってから安全に取り除いてください。
	モーターのベアリングが摩耗している	販売店にご相談ください。
ファンが動作しているが排気が不十分	煙突内にススや異物が詰まっている	煙突内部が詰まっていないか確認し、定期的に掃除を行ってください。
	ファンの回転数が正常ではない	ファンの回転数が低下していないか音で確認をし、必要であれば DC ケーブルや AC アダプター、コントロール BOX の接続、各 LED を確認する。問題がある場合は、販売店にご相談ください。
	ストーブのある空間の室内気密に大きな負圧がかかっている	給気、煙突の煙道、接続部、薪ストーブの気密は取れているか、確認を行ってください。
	ストーブ内から煙が逆流したり、薪が燃えていない	家の中にある空気の抽出装置（レンジフード、バスルームの換気扇など）を同時に使用している場合は、外気導入、または窓を開けて操作する。
	煙突サイズ、薪ストーブのサイズが大きすぎる	販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

- 保証期間：購入日から 1 年間
- 保証適用範囲：製品の製造上の欠陥による故障
- 修理や部品交換の手続きに必要な書類：保証書、購入証明書

Blue Chimney FIRESIDE 保証書

保証期間	お買い上げ日より1年間
お名前	様
ご住所	
	電話 ()
販売店名	印
	電話 ()
お買い上げ年月日	年 月 日

- お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、代替え品と交換いたします。
- 上の欄に記入のない場合は有効となりませんので、記入もれがないことを必ずご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて代替え品の出荷をお約束するものですが、保証期間経過後の不具合などご不明な場合は、お買い上げの販売店、または弊社へお問い合わせください。

保証規定

- A. 保証期間内に正常な使用状態において万一故障した場合は、代替え品と交換いたします。
- B. 保証期間内でも次の場合は、保証対象になりません。
1. お取り扱い上の不注意、誤用や乱用による損傷、または故障
 2. お買い上げ後の不当な修理・改造による故障
 3. ご使用中についた傷などによる外見上の変化
 4. 火災、水害、地震などの災害による故障
 5. 保証書なき場合、または提示なき場合
 6. お買い上げ販売店のご購入時のレシート、および捺印なき場合、またはその他記入事項の記入なき場合
- C. 本書は日本国内においてのみ有効です。

◆ 保証を受ける場合には、製品本体に本保証書とご購入時のレシートを添えてお買い上げ販売店までご依頼ください。

FIRESIDE





ファイヤーサイド株式会社
〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂497-871
☎0120-46-7877
<https://www.firesidestove.com>